

あゆみ速報

原研労組中執ニュース

原子力平和利用三原則
—公開・民主・自主—を守ろう

日本原子力研究開発機構労働組合

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方 2-4
Tel. 029 (282) 5413, 5414 Fax. 029 (284) 0568

第 117 回定期大会を公示しました！

公 示

組合規約 第 20 条第 1 号に基づき、第 117 回定期大会を
下記のとおり開催します。

2020 年 2 月 19 日

日本原子力研究開発機構労働組合
中央執行委員長 花川 裕規

記

大会期日： 2020 年 3 月 13 日（金） 13:30～17:00

開催場所： 村松コミュニティセンター（東海村） 会議室

議 題：

第 1 号議案 [第 70 期の運動の総括と第 71 期の運動方針]

第 2 号議案 [第 70 期 財政報告]

第 3 号議案 [第 71 期 財政方針]

第 4 号議案 [ストライキ権の集約]

以 上

科労協の春闘討論会 参加報告！

科労協の「2020年春闘討論会」が2月15日（土）に東京八重洲で開催され、原研労からは4人が参加しました。春闘討論会では、皆様にご協力いただいたアンケート結果などを基に議論を行い、業務（研究開発）・雇用・労働条件等の改善を図る取り組み策などについて議論を行いました。近年では賃金・一時金が改善傾向にあるため、この流れを加速させていくべく団結して取り組んでいくことが確認されました。また、2020年4月から施行される同一労働・同一賃金について、未だに対応方針が示されていない機構が多いことから、労組として率先して交渉を行っていく必要があるとの議論が行われました。

各機構・労組の状況等についても併せて報告がありましたので、以下にお知らせいたします。

宇宙労（JAXA）では、ハラスメント防止法への対応について機構と交渉中であり、労組の意見を多く取り入れてもらったとのことでした。また、エリア勤務制度の導入について希望調査などが行われており、今後、条件などについての交渉を行う予定とのことでした。

理研労（理研）では、雇止め問題について科労協での共同での活動などもあり、事務系職員の5年での雇止め撤回はできたものの、次は研究系職員の10年での雇止めについての交渉を行っているとのことでした。また、イノベーション創出を目的とした子会社を2019年に設立したもののシステムトラブルなどが多く、安定した運営には時間がかかりそうで、労組としてもそこで働く職員の処遇・労働環境について交渉を行う必要があるとのことでした。

振興労（JST）では、退職金調整率の減額についての交渉を行い、再雇用者の処遇改善が行われたとのことでした。また、テレワーク・フレックス制度の導入、同一労働・同一賃金への対応についての交渉が開始されたとのことでした。

今後は春闘の重点項目などをまとめて、各機構に対して共同要求書の提出・共同団体交渉の開催などを進めていく予定です。賃金・労働条件や職場環境の改善を実現するためにも、皆様のご支援・ご協力を賜れますと幸いです。

以上

第 504 回中央委員会を開催します！

以下の通り、第 504 回中央委員会を開催いたします。委員の皆様は万象お繰り合わせの上、ご出席をよろしくお願いいたします。

- **日時：2020年2月26日(水) 18:30～**
- **場所：原研労組 組合事務所(旧互助会)**
- **議題：第117回定期大会 議案の構成の承認
第71期の活動報告、その他**
